

官民連携による図書館と医療・介護の複合施設の建設・運営（東京都品川区）

取組概要

- ◆区有地を民間事業者へ貸付けし、官民連携により全国的に珍しい図書館と病院・老健等の複合施設を建設
- ◆地域に身近な図書館としての機能とともに、地域包括ケアシステムの中心施設として運営

取組の効果

- ◆病院から在宅までのシームレスなサービス提供が可能な医療・介護の拠点施設として福祉サービスを向上
- ◆図書館と病院・老健等の連携でセミナー・イベントを開催し、住民にとって教養の場を提供
- ◆民間による整備で数十億円の経費削減、定期借地権による用地貸付で年間数千万円の新規財源の確保

創意・工夫した点

- ◆連担設計制度活用により床面積を最大限に確保(約70%増)
- ◆民間の独創的な提案の採用と、施設整備にかかる効率的な役割分担

他団体へのアドバイス

- ◆事業計画の円滑な進捗のためには企画部門による機動的・横断的な調整が重要。

人口 401,704人(R2.1.1現在)

担当 企画部企画調整課



建物外観



施設で開催した講演会の様子